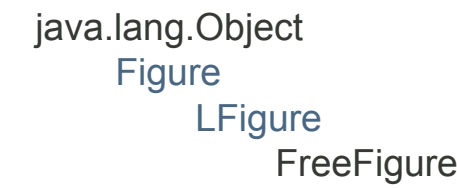


クラス FreeFigure



すべての実装されたインタフェース:

java.io.Serializable

```
class FreeFigure
extends LFigure
```

フリーハンド

フィールドのサマリー

フィールド

修飾子とタイプ	フィールドと説明
protected java.util.ArrayList<java.awt.geom.Point2D>	via

クラスから継承されたフィールド LFigure

ex, ey, lw, sx, sy

クラスから継承されたフィールド Figure

affine, ARROW1_FIGUE, ARROW2_FIGUE, ARROW3_FIGUE, ARROW4_FIGUE, ARW_FIGUE, bounds, DATA_FIGUE, DATABASE_FIGUE, DECISION_FIGUE, DISPLAY_FIGUE, DOCUMENT_FIGUE, drawingAffine, FIGURE, FREE_FIGUE, GROUP_FIGUE, height, IMAGE_FIGUE, INPUT_FIGUE, L_FIGUE, LINE_FIGUE, lineWidth, LOOPEND_FIGUE, LOOPSTART_FIGUE, model, OFFPAGE_FIGUE, OVAL_FIGUE, paint, PREDEFINED_FIGUE, PREPARATION_FIGUE, RECTANGLE_FIGUE, shape, STRING_FIGUE, TERMINATOR_FIGUE, type, width, x, y

コンストラクタのサマリー

コンストラクタ

コンストラクタと説明

メソッドのサマリー

すべてのメソッド	インスタンス・メソッド	concreteメソッド
修飾子とタイプ	メソッドと説明	
void	complete (int x1, int y1, int x2, int y2)	Drawing が終わった時に呼び出される
void	completeTransform ()	変換が終了したら、 drawingAffine の変換を shape に施し、 affine に記録する。
void	deepCopy (Figure f)	fをこの Figure にディープコピーします。
void	draw (java.awt.Graphics g)	描画
void	makeShape ()	shape を作成する。
void	makeShapeDrawing ()	Drawing の最中に、本来 makeShpe が呼び出されるところで呼び出される。 makeShape はクローンを作る時に呼ばれる。
void	reshape (int x1, int y1, int x2, int y2)	Drawing の最中に形が変わったら呼び出される
void	setBounds ()	この Figure を囲う長方形を bounds に格納する。

クラスから継承されたメソッド LFigure

setLine

クラスから継承されたメソッド Figure

editMode, getAffine, getBounds, getDrawingAffine, getFigures, getMyPaint, getType, initAffine, isInternal, resetTransform, setDrawingAffine, setDrawingAffine, setLocation, setSize, synthesis

クラスから継承されたメソッド java.lang.Object

clone, equals, finalize, getClass, hashCode, notify, notifyAll, toString, wait, wait, wait

フィールドの詳細

via

```
protected java.util.ArrayList<java.awt.geom.Point2D> via
```

コンストラクタの詳細

FreeFigure

```
public FreeFigure(Figure f)
```

メソッドの詳細

deepCopy

```
public void deepCopy(Figure f)
```

クラスからコピーされた説明: **Figure**
fをこの Figure にディープコピーします.

オーバーライド:

deepCopy クラス内 LFigure

パラメータ:

f - コピーする Figure

reshape

```
public void reshape(int x1,  
                    int y1,  
                    int x2,  
                    int y2)
```

クラスからコピーされた説明: **Figure**
Drawing の最中に形が変わったら呼び出される

オーバーライド:

reshape クラス内 LFigure

パラメータ:

x1 - 始点の x 座標

y1 - 始点の y 座標

x2 - 終点の x 座標

y2 - 終点の y 座標

makeShape

```
public void makeShape()
```

クラスからコピーされた説明: **Figure**

shape を作成する。 Drawing の最中に呼び出される。

オーバーライド:

makeShape クラス内 Figure

makeShapeDrawing

```
public void makeShapeDrawing()
```

Drawing の最中に、本来 makeShpe が呼び出されるところで呼び出される。 makeShape はクローンを作る時に呼ばれる。

complete

```
public void complete(int x1,
                     int y1,
                     int x2,
                     int y2)
```

クラスからコピーされた説明: **Figure**

Drawing が終わった時に呼び出される

オーバーライド:

complete クラス内 Figure

パラメータ:

x1 - 始点の x 座標

y1 - 始点の y 座標

x2 - 終点の x 座標

y2 - 終点の y 座標

completeTransform

```
public void completeTransform()
```

クラスからコピーされた説明: **Figure**

変換が終了したら、 drawingAffine の変換を shape に施し、 affine に記録する。

オーバーライド:

`completeTransform` クラス内 `Figure`

setBounds

`public void setBounds()`

クラスからコピーされた説明: **Figure**

この `Figure` を囲う長方形を `bounds` に格納する.

オーバーライド:

`setBounds` クラス内 `Figure`

draw

`public void draw(java.awt.Graphics g)`

クラスからコピーされた説明: **Figure**

描画

オーバーライド:

`draw` クラス内 `LFigure`

パラメータ:

`g` - `グラフィックス`